

グローバルトーク

【 中国編 】

と き / 令和5年2月18日（土）10：00～11：45

ところ / 奥の細道むすびの地記念館 多目的室1

参加者 / 11人



1 内 容

市長が「このグローバルトークでは、外国人の皆様から、大垣市で暮らしている中で感じている事や、これからの大垣市に期待する事など、より暮らしやすい街にするために意見をお聞きしたい。」と述べました。

参加者の皆様から出身地や日本に来た理由など自己紹介をしてもらった後、日本と中国の文化の違いや、大垣市の良いところ、逆に大垣市の暮らしで困ったこと・不便なこと、これからの大垣市に望むことなどをお聞きしました。

閉会にあたり、市長が「皆さんから大垣はいい街だというご意見をいただけたことを大変うれしく思っています。皆さんと一緒に、住みやすい街を作っていくことが大切です。皆さんからも大垣の良いところをPRしていただけるとありがたいです」と述べました。

2 出席者の意見

- (1) 日本と中国の文化の違いでは、中国人はYes か No をはっきり言うが、日本人は言わなくても場の雰囲気を読むところがある。
- (2) 大垣は車移動が主流で歩道が狭く、危ないと感じる時がある。自転車に乗っている時も危ない。
- (3) シンガポールの学校では、何年も前からタブレットを使っている。大垣の学校でも最近タブレットを使った授業が行われるようになって、外国との交流にも使われているので良いことだと思う。
- (4) 近くに市民病院など大きな病院があって安心できる。
- (5) バスの本数が少ないので増やしてほしい。最終の時刻ももう少し遅くしてほしい。
- (6) 市役所での手続きなど、押印をなくし、サインだけにしてほしい。
- (7) 中国は3歳まで親が育てているが、大垣ではもっと小さいうちから保育園に入れることが出来るのでよい。
- (8) 10月に転入してきたのだが、幼稚園の息子のプレスクールの参加などを、すぐに対応してもらえてありがたい。
- (9) 大垣は自然豊かで、水がきれい。
- (10) 大垣は祭りが盛んなので、外国人も一緒に盛り上がって国際交流ができる企画をしてもらいたい。
- (11) 証明書を取る手続きなどを、夜間や土日でもできるようにしてほしい。
- (12) ごみステーションに出した燃えないごみを、袋ごと持ち去ってしまう人がいて困っている。

3 市長発言

普段、中国の皆さんとゆっくりお話する機会はなかなか持てませんが、今回、皆さんから「大垣はいい街だ」というご意見をいただいたことを大変うれしく思います。

大垣には全国有数の規模の市民病院があり、開業医の方々もしっかりとやっているので医療が充実しています。産業の面でも、大きな企業がいくつもあります。

また、自噴井が数多くあり、遠くからも水を汲みに来る方がいます。水道も地下水を汲み上げているのでおいしい。そのことを着実に発信していきたいと思います。そして「水都おおがき」を実感できるまちづくりを進めていきたいと考えています。

皆さんからは「ここは改善した方がいい」というご意見もいただきました。これについては、しっかりと考えていかなければいけない事だと思っています。

こうして皆さんのご協力でグローバルトークを開催できたことに感謝申し上げます。